

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 2 月 13 日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 石 田 麻 里 菜

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 2 月 27 日午前 9 時 00 分から 令和 8 年 3 月 6 日午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 3 月 13 日 午前 10 時 00 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 4 月 3 日 午前 9 時 50 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 2 月 13 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1,2	14,560,000 11,648,000	一括	2,912,000	76,557	32,809
1	1,830,000				
2	12,730,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 |
| | 地 番 | 7 5 3 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 5 5 . 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 7 5 3 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 7 5 3 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 8 . 9 3 平方メートル
2 階 4 6 . 9 9 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 7 年 10 月 8 日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 池 辺 幸

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 |
| | 地 番 | 7 5 3 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 5 5 . 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 7 5 3 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 7 5 3 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 8 . 9 3 平方メートル
2 階 4 6 . 9 9 平方メートル |



令和 7 年 (ケ) 第 37 号
令和 7 年 6 月 9 日受理
令和 7 年 7 月 17 日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 山 内 恒 雄

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 |
| | 地 番 | 7 5 3 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 5 5. 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 7 5 3 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 7 5 3 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 8. 9 3 平方メートル
2 階 4 6. 9 9 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	泉南市岡田5丁目14番28号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を「住居」として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 保管開始日 支部 令和 年()第 号 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

■ 表札等の表示

表札及び郵便受けの表示 なし

■ 目的土地の現況について

- 1 概測したところ、形状は概ね土地建物位置関係図のとおりであり、地積は概ね公簿どおりであると思われる。
- 2 目的土地は、目的建物の敷地となっている。
- 3 土地建物位置関係図のとおり、高低差が存在した。
- 4 泉南市役所で調査したところ、目的土地の北東側接面道路は建築基準法上の道路であった。その他、接面道路については評価書を参照されたい。

■ 目的建物の現況について

- 1 形状は、概ね間取略図のとおりであった。
- 2 内部の状況は、別紙添付写真のとおりであった。
- 3 経年によるものと思われる劣化、損耗が認められた。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者の母	1 目的建物には、所有者が居住しています。目的土地、目的建物は、どの部分も誰にも貸していません。私は、目的建物に居住していません。 2 目的建物に雨漏りはありません。 以上

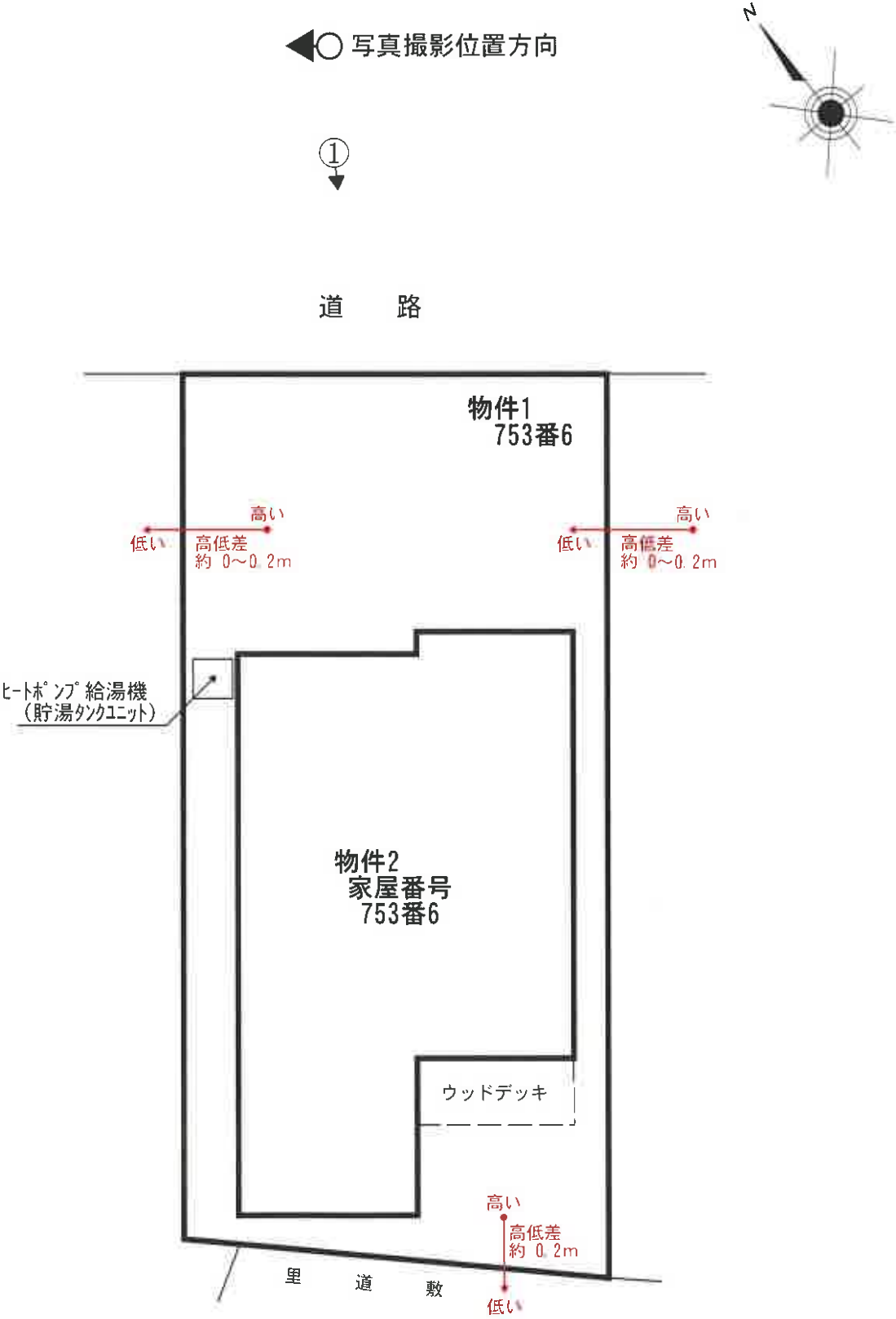
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 6月19日 15:50-16:05	大阪法務局 岸和田支局	建物図面等調査
7年 6月20日 10:25-10:35	物件所在地	物件及び占有確認、連絡文書投入
7年 6月20日 10:50-11:05	泉南市役所	道路等調査
7年 6月27日 : : :	執行官室	所有者へ照会及び在宅要請文書送付 車両照会
7年 7月 2日 10:50-10:55	物件所在地	在宅要請文書投入
7年 7月 3日 9:08- 9:15	執行官室	所有者の母から電話
7年 7月14日 12:45-13:05	物件所在地	所有者の母立会いのもと立入調査・評価人帯同
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、 を証人として立ち会わせ、解錠の上建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

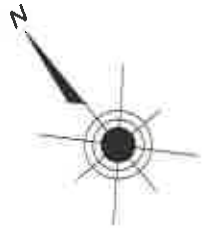
令和7年（ケ）第37号



間取略図

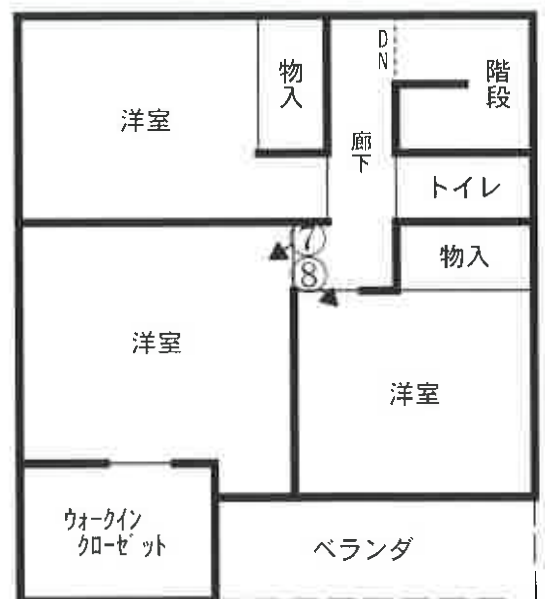
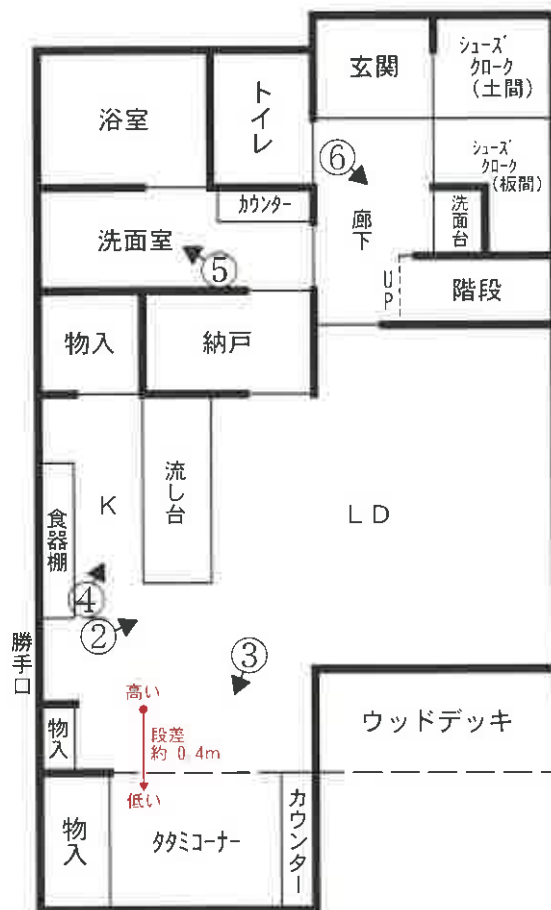
令和7年（ケ）第37号

◀○ 写真撮影位置方向



1階平面図

2階平面図



目的建物



①



②



③



④



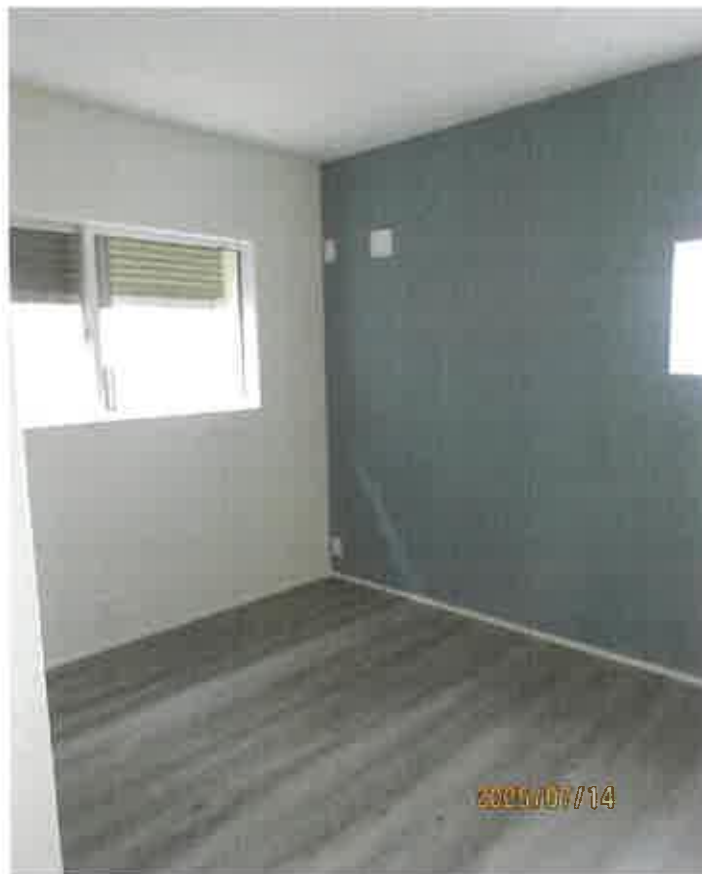
⑤



⑥



⑦



⑧

令和7年（ケ） 第37号

令和7年7月14日 現地調査

令和7年7月18日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書

（土地付建物）

評価人 不動産鑑定士

中塚 新一

第1 評価額

一括価格	
金 14,560,000円	
内訳価格	
物件1	金 1,830,000円
物件2	金 12,730,000円

- 1 一括価格は、物件1,2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特 記 事 項		
1	・登記記録及び法務局備付けの公図、地積測量図等を基に実地調査を行い位置、規模、形状等が概ね符合することを確認した。		
2	・登記記録及び法務局備付けの建物図面等を基に実地調査を行い用途、規模、構造等が概ね符合することを確認した。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位置・交通	南海本線 岡田浦 駅 北西方 道路距離 約310m (別添「位置図」参照)		
付近の状況	狭小な街路も見られる中、ミニ開発された戸建住宅地域		
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域	
	用途地域	第1種住居地域	
	建ぺい率	60%	
	容積率	200%	
	防火規制	法22条区域	
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域、日影規制	
画地条件	規模	155.00㎡	
	形状	ほぼ長方形	
	間口・奥行	間口8.63m・奥行18.33m (南東側)	
	高低差等	概ね平坦地	
接面道路の状況	北東側	幅員約5.0m舗装市道 (建築基準法42条2項)	
	南西側	幅員約1.4～1.8m舗装道路 (建築基準法非該当)	
	接道状況	二方路地、北東側等高接面、南西側高低差あり	
土地の利用状況等	現況	一般住宅の敷地	
	北東側	道路(市道)	
	南東側	一般住宅	
	南西側	道路(里道)	
	北西側	一般住宅	
供給処理施設	上水道	あり	左記の供給処理施設の稼働状況は未確認である。
	ガス配管	あり	
	下水道	あり	
	(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。		
土壌汚染等	不動産鑑定士による独自調査の結果、公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等からは土壌汚染の存在を示す端緒は認められなかった。 但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。		
特記事項	・隣接地との高低差は、後付「土地建物位置関係図」を参照。 ・北東接面道路の対象地側はセットバック済みと思われる。但し、詳細は担当課に確認されたい。 ・災害関連情報については、国・地方自治体公表のハザードマップ等の確認が望ましい。		

2 建物の概況及び利用状況等 (物件2)

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	(登記記載) 令和3年7月21日新築
	経過年数	約4年
	経済的残存耐用年数	約26年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	合金メッキ鋼板ぶき
	外 壁	サイディング 等
	内 壁	ビニールクロス 等
	天 井	ビニールクロス 等
	床	フローリング, 畳, フロアタイル 等
	設 備	電気、給排水、衛生 等
	その他	ガス給湯器(暖房専用熱源機)、ヒートポンプ給湯機、IHクッキングヒーター、食器洗浄乾燥機、天井埋め込み型エアコン、電動シャッター 等
床面積(現況)	延 115.92㎡ 増築はなく、登記数量と現況は概ね符合している。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	3LDK+ウォークインクローゼット 等
品 等	中位の上	
保守管理の状態	普通。経年相応の劣化等が認められる。	
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり。	
特 記 事 項	(1) 建築確認(あり)、検査済証(あり) (2) 目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 (3) 設備等の稼働の状況を確認したものではない。 (4) 1階リビングに畳コーナー等が設けられている(他の間取りは、後付「間取略図」を参照)。 (5) -	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	33,100	1.02	155.00	1.00	5,233,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 泉南-2

公示価格等 35,900円/㎡ × 時点修正 97.0/100 × 標準化補正 100/102 × 地域格差 100/103 = 標準画地価格 33,100円/㎡

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
1.02 方位+2	1.00	1.00	1.00	1.02

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合（相乗積）
0.99 幅員▲1	0.95 駅接近性▲5	1.10 居住環境+10	1.00	1.03

イ 個別格差：

接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
1.02 方位+1 二方路地+1	1.00	1.00 形状±0	1.00 高低差±0	1.02

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮し、減価は無いものと判断した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	170,000	115.92	0.79	15,568,000

ウ 現価率

経過年数 約4年

経済的残存耐用年数 約26年

観察減価 10%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 26\text{年} / (\text{経過年数} 4\text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 26\text{年}) \} \times (1 - 0.1) \\ = 0.79$$

※観察減価は維持管理の状態及び中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
1	5,233,000	0.50	法定地上権	2,617,000
合計				2,617,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) (2①ウ) イ	共有持 分割 ウ	占有 減価 エ	市場 性修 正 オ	競売市 場修正 カ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) キ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) ク [(ア+イ) × ウ × エ × オ × カ × キ]
1	5,233,000	- 2,617,000	1/1		1.00	0.70		1,830,000
2	15,568,000	+ 2,617,000	1/1	1.00	1.00	0.70	0	12,730,000
一括価格 (合計)								14,560,000

ウ 共有持分割合

登記簿上持分は100/100である。

エ 占有減価

本件の場合不要。

オ 市場性修正

以下の減価要因を考慮し、市場性修正率を 1.00 と査定した。

- ・ 本件においては特になし。

カ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

キ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価調査 泉南-2

所 在 : 泉南市岡田6丁目1610番131「岡田6-11-17」
価 格 : 35,900円/㎡
位 置 : 南海本線 岡田浦 駅 北方 約800m (道路距離)
価格時点 : 令和6年7月1日
地 積 : 149㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接面街路 : 南東 4.5m 市道
用途指定等 : 第1種中高層住居専用地域 (建ぺい率60%, 容積率200%), 法22条区域
地域の概要 : 中小規模住宅が多い区画整然とした住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件 1 : 3,789,750円
物件 2 : 9,673,568円

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

以 上

令和 7 年（ケ）第 37 号

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 |
| | 地 番 | 7 5 3 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 5 5. 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉南市岡田五丁目 7 5 3 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 7 5 3 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 8. 9 3 平方メートル
2 階 4 6. 9 9 平方メートル |





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	泉南市岡田5丁目				地番	753番6			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)		補事項				

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月10日
大阪法務局岸和田支局

地図整理番号: M54881
(1/2)

登記官

A4判に縮小

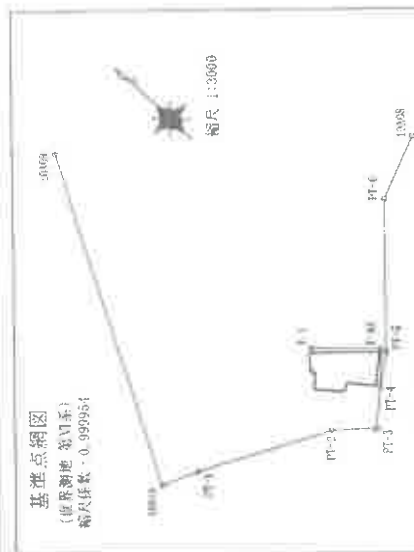
測量年月日：平成30年2月16日

地積測量図

753-1, 753-4ないし753-9

土地の所在 泉南市河田五丁目

2-1-1



* 平成30年6月27日、測量官測量記録簿より、令和3年9月10日に最新にて台帳を転写した。

測点名	X	Y	座標	備考
10A08	178741.81	65503.618		街区多角点
10A09	-178609.73	66660.980		街区多角点
10A10	-178805.526	66763.873		街区多角点
PT-1	-178813.266	66742.512		金属板
PT-2	-178847.980	66663.327		金属板
PT-3	-178864.929	66648.510		金属板
PT-4	-178847.429	66628.851		金属板
PT-5	-178833.096	66610.634		金属板
PT-6	-178760.720	66513.612		金属板
T-1A	-178830.237	66611.554		金属板
T-1	-178802.188	66640.450		金属板

引張点表

点	X座標	Y座標
IN1	-178834.212	
金属板	-66611.053	
IN2	-178830.631	
金属板	-66621.765	

境界点	点	距離	備考
IN1	IN2		
K6	36.889	29.769	
K7	37.073	28.919	
K8	31.613	27.972	
K9	29.922	22.407	
IN1	31.613	25.796	
IN2	3.922	13.345	
K12	16.092	1.962	
K13	51.195	14.150	
K14	38.334	21.434	
K15	40.451	23.492	
K16	44.776	27.837	



令和7年4月10日 大蔵法務局河田支局

登記官

A4判に縮小

地積測量番号：554882

1/2

登記年月日：令和3年2月16日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月10日 大阪法務局岸和田支局

登記官

地積測量図

753-1,
753-4ないし753-9

土地の所在
泉南市岡田五丁目

(2-2)

座標求積表

地番 測点	(イ) 753-1	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
S1	-178834.154	-66617.069
S2	-178831.214	-66612.582
S3	-178822.538	-66622.130
S4	-178812.379	-66633.208
S5	-178806.685	-66638.796
S6	-178806.280	-66640.313
S7	-178803.808	-66643.501
S8	-178805.395	-66644.681
S9	-178807.035	-66642.465
S10	-178810.712	-66638.237
S11	-178812.944	-66635.742
S12	-178817.264	-66630.871
S13	-178818.738	-66629.388
S14	-178820.284	-66625.604
S15	-178822.538	-66622.130
S16	-178824.761	-66617.069
S17	-178828.277	-66651.661
S18	-178828.727	-66651.286
S19	-178831.237	-66641.698
S20	-178834.154	-66617.069
計		178,332,983
座標		89.16 m

地番 測点	(ロ) 753-4	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
S1	-178834.154	-66617.069
S2	-178831.214	-66612.582
S3	-178822.538	-66622.130
S4	-178812.379	-66633.208
S5	-178806.685	-66638.796
S6	-178806.280	-66640.313
S7	-178803.808	-66643.501
S8	-178805.395	-66644.681
S9	-178807.035	-66642.465
S10	-178810.712	-66638.237
S11	-178812.944	-66635.742
S12	-178817.264	-66630.871
S13	-178818.738	-66629.388
S14	-178820.284	-66625.604
S15	-178822.538	-66622.130
S16	-178824.761	-66617.069
S17	-178828.277	-66651.661
S18	-178828.727	-66651.286
S19	-178831.237	-66641.698
S20	-178834.154	-66617.069
計		178,332,983
座標		89.16 m

地番 測点	(ハ) 753-5	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
S1	-178834.154	-66617.069
S2	-178831.214	-66612.582
S3	-178822.538	-66622.130
S4	-178812.379	-66633.208
S5	-178806.685	-66638.796
S6	-178806.280	-66640.313
S7	-178803.808	-66643.501
S8	-178805.395	-66644.681
S9	-178807.035	-66642.465
S10	-178810.712	-66638.237
S11	-178812.944	-66635.742
S12	-178817.264	-66630.871
S13	-178818.738	-66629.388
S14	-178820.284	-66625.604
S15	-178822.538	-66622.130
S16	-178824.761	-66617.069
S17	-178828.277	-66651.661
S18	-178828.727	-66651.286
S19	-178831.237	-66641.698
S20	-178834.154	-66617.069
計		178,332,983
座標		89.16 m

地番 測点	(ニ) 753-6	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
S1	-178834.154	-66617.069
S2	-178831.214	-66612.582
S3	-178822.538	-66622.130
S4	-178812.379	-66633.208
S5	-178806.685	-66638.796
S6	-178806.280	-66640.313
S7	-178803.808	-66643.501
S8	-178805.395	-66644.681
S9	-178807.035	-66642.465
S10	-178810.712	-66638.237
S11	-178812.944	-66635.742
S12	-178817.264	-66630.871
S13	-178818.738	-66629.388
S14	-178820.284	-66625.604
S15	-178822.538	-66622.130
S16	-178824.761	-66617.069
S17	-178828.277	-66651.661
S18	-178828.727	-66651.286
S19	-178831.237	-66641.698
S20	-178834.154	-66617.069
計		178,332,983
座標		89.16 m

地番 測点	(ホ) 753-7	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
S1	-178834.154	-66617.069
S2	-178831.214	-66612.582
S3	-178822.538	-66622.130
S4	-178812.379	-66633.208
S5	-178806.685	-66638.796
S6	-178806.280	-66640.313
S7	-178803.808	-66643.501
S8	-178805.395	-66644.681
S9	-178807.035	-66642.465
S10	-178810.712	-66638.237
S11	-178812.944	-66635.742
S12	-178817.264	-66630.871
S13	-178818.738	-66629.388
S14	-178820.284	-66625.604
S15	-178822.538	-66622.130
S16	-178824.761	-66617.069
S17	-178828.277	-66651.661
S18	-178828.727	-66651.286
S19	-178831.237	-66641.698
S20	-178834.154	-66617.069
計		178,332,983
座標		89.16 m

地番 測点	(ヘ) 753-8	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
S1	-178834.154	-66617.069
S2	-178831.214	-66612.582
S3	-178822.538	-66622.130
S4	-178812.379	-66633.208
S5	-178806.685	-66638.796
S6	-178806.280	-66640.313
S7	-178803.808	-66643.501
S8	-178805.395	-66644.681
S9	-178807.035	-66642.465
S10	-178810.712	-66638.237
S11	-178812.944	-66635.742
S12	-178817.264	-66630.871
S13	-178818.738	-66629.388
S14	-178820.284	-66625.604
S15	-178822.538	-66622.130
S16	-178824.761	-66617.069
S17	-178828.277	-66651.661
S18	-178828.727	-66651.286
S19	-178831.237	-66641.698
S20	-178834.154	-66617.069
計		178,332,983
座標		89.16 m

地番 測点	(ト) 753-9	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
S1	-178834.154	-66617.069
S2	-178831.214	-66612.582
S3	-178822.538	-66622.130
S4	-178812.379	-66633.208
S5	-178806.685	-66638.796
S6	-178806.280	-66640.313
S7	-178803.808	-66643.501
S8	-178805.395	-66644.681
S9	-178807.035	-66642.465
S10	-178810.712	-66638.237
S11	-178812.944	-66635.742
S12	-178817.264	-66630.871
S13	-178818.738	-66629.388
S14	-178820.284	-66625.604
S15	-178822.538	-66622.130
S16	-178824.761	-66617.069
S17	-178828.277	-66651.661
S18	-178828.727	-66651.286
S19	-178831.237	-66641.698
S20	-178834.154	-66617.069
計		178,332,983
座標		89.16 m

作製者

申請人

縮尺

A4判に縮小

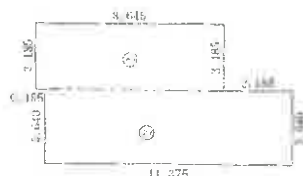
登記年月日：令和3年7月25日

各階平面図 建物図面

家屋番号 753番6

建物の所在 泉南市岡田五丁目753番地6

(1階)



求積表

①	2,440.5 × 3,185	=7,773.3375
②	2,440.5 × 3,185	=7,773.3375

合計 15,546.675
床面積 15,546.675 m²

(2階)

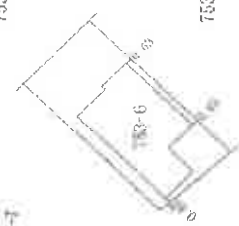


求積表

①	2,440.5 × 3,185	=7,773.3375
②	2,440.5 × 3,185	=7,773.3375

合計 15,546.675
床面積 15,546.675 m²

(道路)
753-1



753-5

(道路)
早道敷

縮尺 50%

縮尺

申請人

縮尺

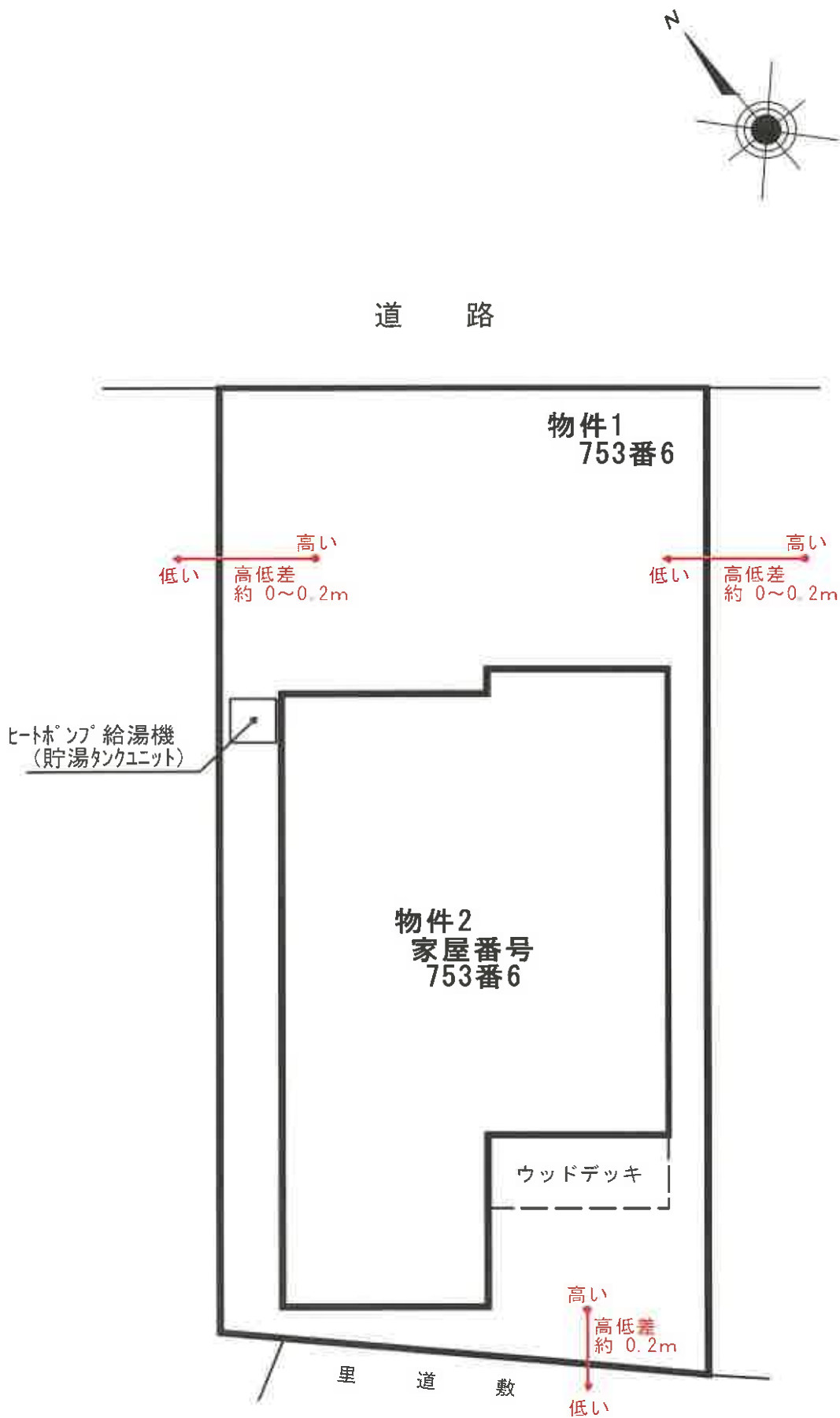
作成者

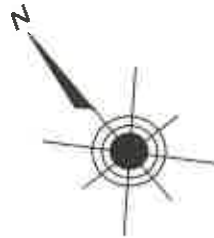
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月10日 大阪法務局泉南支局

登記簿

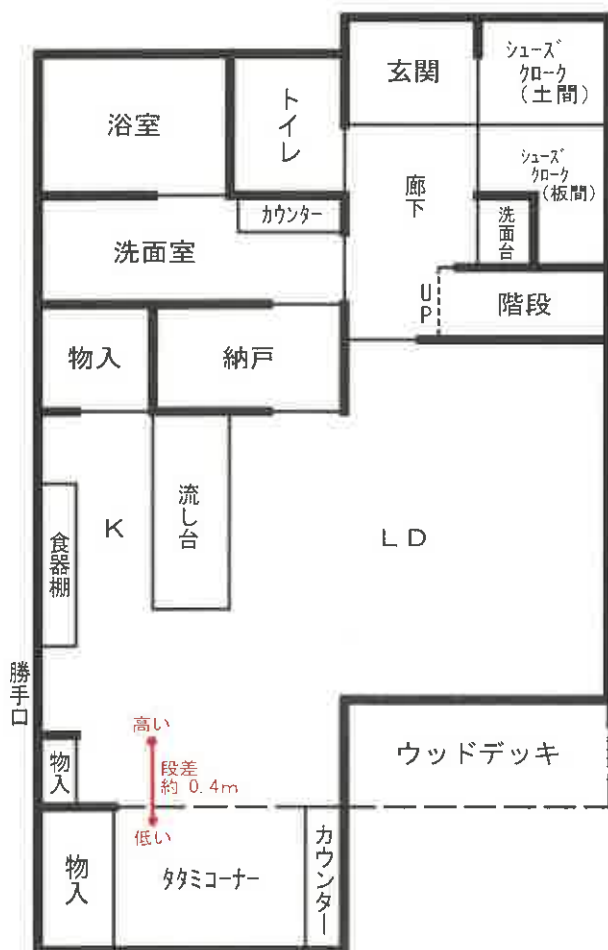
A4判に縮小

地図管理番号：55-00000





1階平面図



2階平面図

